

サムエルが
味わったことと備えたこと

7 (日曜)

Iサムエル7:12 | そこでサムエルは一つの石を取り、
それをミツパとシェンの間に置き、それにエベン・
エゼルという名をつけ、「ここまで主が
私たちを助けてくださった。」と言った。



1. サムエルは最後の士師、最初の預言者、最高の指導者でした

- (1) お母さんのお胎の中から聖霊に満たされました (Iサムエル 1:1~11)
- (2) ミツパ運動をリードする指導者でした (Iサムエル 7:1~15)
- (3) エベン・エゼルの記念碑の主役でした (Iサムエル 7:12)

2. サムエルが備えたことをレムナントも備えなければなりません

- (1) 幼いサムエルは、契約の箱の横で寝ていて、自分のアイデンティティーを発見しました (Iサムエル 3:1~3)
- (2) 神様の御声を聞きました (Iサムエル 3:1~18)
- (3) 生きている間に3つの役割で成功しました
士師の役割で成功しました (Iサムエル 7:6)
預言者の役割で成功しました (Iサムエル 3:20)
王の役割で成功しました (Iサムエル 7:14~15)

3. かならずしなければならない教育があります

- (1) レムナントがお胎の中にいる時から
福音的な教育をすべきです (胎児教育)
- (2) レムナントがおっぱいを飲んでいる時に
福音的な教育をすべきです (嬰兒教育)
- (3) レムナントが幼児の時期に
福音的な教育をすべきです (幼児教育)



子どもが分からなければならぬサムエル記

14 (日曜)

ダビデが味わったことと備えたことそな

詩 23:1~6 | しゅは私わたしの羊飼ひつじかい。私わたしは、なしいことがありません。

しゅは私わたしを緑みどりの牧場まきばに伏ふさせ、いこいの水みづのほとりに
ともなわられます。(1~2)

1. ダビデが受けた特別な祝とくべつ福しゅくふくがありました

- (1) 良よい指しどう導しゃ者しやとの出い会かいい(Iサムエル 16:1~13)
- (2) 良よい両りやう親しんとの出い会かいい(Iサムエル 17:18)
- (3) 良よい友ゆう人じんとの出い会かいい(Iサムエル 20:1~42)

2. ダビデが幼おきない時ときから味あじわったことがありました

- (1) 神かみ様さまのみこことばを味あじわいました(詩 1:1~6)
- (2) 祈いのりを味あじわいました(詩 78:70~72)
- (3) 賛さん美びを味あじわいました(Iサムエル 16:23)
- (4) 詩し、文ぶん章しょうを味あじわいて、愚めくみみを味あじわいました(詩 103:1~22)



3. ダビデが一生の間、備えたことがあります

- (1) 幼い時期は、ダビデは羊の世話を^{ひつじ}して、イスラエルの民を^{たみ}指導^{しど}することができる正しい心と英知の手を^{そな}備えました(詩 78:70~72)
- (2) 青少年の時期、ダビデは石で、神様を^わばかにして悪口^{わるくち}を言うゴリヤテを^{たお}倒しました(Iサムエル 17:1~47)
- (3) 青年の時期、ダビデはサウル王に^お追いかける中で、王になる^{ししつ}資質^{そな}を備えました(詩 23:1~6)
- (4) 王の時期、ダビデは契約の箱^{けいやく}を入れる^{はこ}神殿^{しんでん}を準備^{じゅんび}しました(I歴代 29:10~14)
- (5) 老年の時期、ダビデは王宮^{おうきゆう}の人材^{じんざい}を再整備^{さいせいび}しました(Iサムエル 16:5~14)



子どもが分からなければならぬサムエル記



よい ゆうじん まじ
良い友人と交わりなさい

サムエル 1:26~27 | あなたのために私は悲しむ。

私の兄弟ヨナタンよ。あなたは私を大いに

喜ばせ、あなたの私への愛は、女の愛にも

まさって、すばらしかった。

ああ、勇士たちは倒れた。

たたか 戦いの器はうせた。



1. 私を見る基準が友人です

- (1) 苦しんでいるときに、いっしょにいてくれる友人が、真の友人です
(箴言 18:24)
- (2) 苦しんでいるときに、捨てて逃げる友人は、にせ物の友人です
(箴言 19:4)
- (3) 友人を見れば、私の人物の大きさ(レベル)を知ることができます
(サムエル 1:26~27)

2. ダビデは友人ヨナタンのために一生の祝福を味わうようになります

- (1) ヨナタンは、サウル王の息子でした(Iサムエル 18:21~22)
- (2) ダビデの実際的なライバルでした(Iサムエル 18:1~4)
- (3) しかし、ダビデを命のように愛しました(Iサムエル 19:1~7)
- (4) 契約を味わっていました(Iサムエル 23:16)
- (5) ヨナタンが死んだ後、ダビデは生涯、ヨナタンの息子のメフィボシェとともに生活しました(サムエル 9:6~13)

3. 神様は、私のレベルにしたがって、友人に会うようにして下さいます

- (1) 実力と規律にしたがって会うようにされます
- (2) 内面のレベルにしたがって会うようにされます
- (3) 霊的規律にしたがって会うようにされます



子どもが分からなければならないサムエル記

28 (日曜)

しゃがいせいかつ
社会生活を

正しく学びなさい

Iサムエル 17:18 | この十個のチーズは千人隊の長に届け、兄さんたちの

安否を調べなさい。そしてしるしを持って来なさい。



1. **ダビデは社会生活を正しく学んだレムナントでした**

- (1) 両親から契約を学んだレムナントでした
(羊飼、しるし、Iサムエル 16:1~13、17:18)
- (2) 幼い時から実力、信仰を備えたレムナントでした(詩 78:70~72)
- (3) 危機に勇気を持って勝利するレムナントでした(Iサムエル 17:1~47)
- (4) 神様が自分を王として立ててくださった理由を忘れないで、
神殿を準備したレムナントでした(I歴代 29:10~14)

2. **危機の時に真価を現わした人物でした**

- (1) ゴリヤテが攻めてきた時、石を投げてゴリヤテを殺しました
(Iサムエル 17:1~47)
- (2) サウル王に迫害されて逃げ回っていた時、サウル王をうらんだり、
つぶやいたり、害をあたえたりすることはありませんでした
(Iサムエル 23:15~24:22)
- (3) アブシャロムの反乱の時、シムイがのろうのに揺れることなく
神様の恵みを待ちました(サムエル 16:5~14)

3. **レムナントが学ばなければならないことがあります**

- (1) 誠実さを学ばなければなりません(詩 78:70~72)
- (2) 勇気を学ばなければなりません(Iサムエル 17:1~47)
- (3) 寛容を学ばなければなりません(サムエル 16:5~14)

寛容：心がひろく、
よく人の言動を受け入れること。

